



山西小学校便り

山西っ子

《なかよく・かしこく・たくましく》

令和3年3月1日(月) no.50 文責：上田

学力調査個人票を配付

先週末26日(金)、12月実施の県学力調査結果の個人票(質問紙調査含む)を各家庭に配付しました。熊本県では、『熊本の学び推進プラン』を策定、「子供と教師のための効果的な学力向上検証改善サイクルの確立」(方針3)のための学力調査を実施し、課題等の分析による継続的な指導の改善に役立てることでしてしています。

学力調査結果では、教科別の結果とともに「どのように学ぶとよいか」などの学習のアドバイス、学習習慣や生活習慣からの課題が示されています(個人票・質問紙票、個人票の見方を参照)。

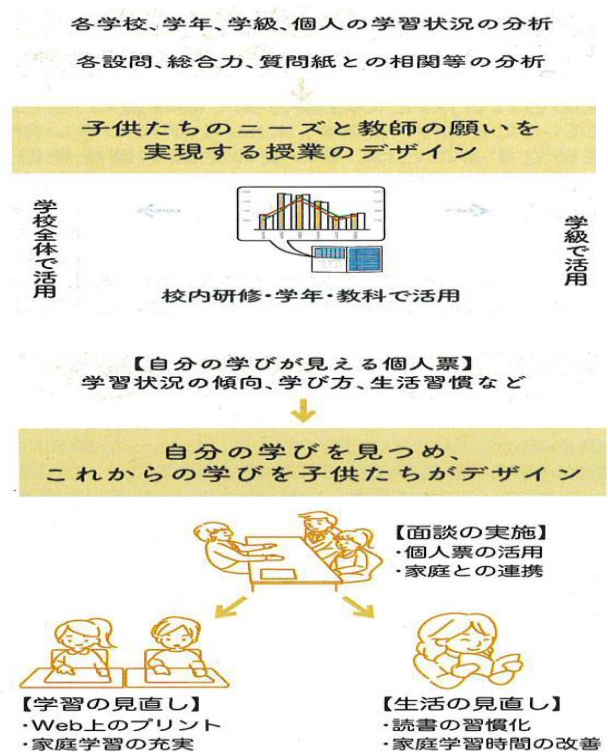
学校においては、3月までの年度内に課題克服プリント等による課題の補習指導を行うとともに、学年及び全校での授業づくりに結果資料を役立てます。

特に、子ども自らが取り組む家庭学習については、裏面「家庭学習のポイントやチェックリスト(例)」を参考にしてください。学力調査についてのお尋ね等がありましたら、明日2日(火)の授業参観後の学級懇談会時に担任に連絡してください。よろしくお願いいたします。

こんな視点で授業を見ていただければ

明日2日(火)は、年度最後の授業参観・PTA総会・学級懇談会です。つぎのような視点で授業を参観されてはどうでしょうか。まず、子どもの良いところをたくさん見つけてください。挙手がなくても先生の問いかけにうなずくなどして理解している様子が見られるか、しっかり板書をノートに写せているか、正しい姿勢で座れているかなどもポイントです。また、友達の様子も見ることも大切です。教室には様々なタイプの子がいます。普段の子どもの話だけではイメージできなかった友達のことがより具体的に見えてくるはず。そして、何よりも大切なことは、授業参観は先生との信頼関係を深める機会だということです。懇談会にも積極的に参加してください。

元山西小学校校長、工藤先生からいただいたサクラソウ(花言葉：青春・少年時代の希望など)が咲き始めています。卒業にふさわしい花です。



家庭学習 チェックリスト (例) 子供編

- いつ、何を、どれくらい取り組むか、自分で計画を立てている。
- 自分で計画したことに取り組んでいる。
- 学習したことができるようになったかチェックできている。
- その日の学習の復習ができている。
- これから学習する内容の予習ができている。
- もっと知りたいことや興味のあること、疑問に思ったことをテーマにした自主学習に取り組んでいる。

家庭学習 チェックリスト (例) 家庭編

【子供と一緒にチェック】

- 家庭学習について、ルールを決めている。
- 机の上は、学習用具だけで集中できる状態になっている。
- 正しい姿勢で家庭学習に取り組んでいる。
- 家庭学習を、決まった時刻に始めている。
- 家庭学習ノートをもとに子供とのやり取りができている。

【保護者がチェック】

- 子供の家庭学習ノートを見ている。
- 子供の家庭学習ノートで、よくなった点、工夫した点をほめている。
- 子供が家庭学習を継続することを、認め、ほめ、励ましている。

※ 一度だけでなく、何度となくチェックしてみるのも大切です。「決まった時刻に始める」「学習用具だけで集中できる状態になっている」などは家庭だからできる学習習慣です。自主学習については、別途、学校の取組についてお知らせします。